

令和6年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号		授業科目名	ミクロ経済学演習Ⅰ・Ⅱ		担当教員	小松原 崇史		
		英語授業科目名	Microeconomics Seminar I and II		単 位	各 4	学 期	通年
対象年次	1・2年次		クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	ミクロ経済学特論を履修していること。							
テーマ・副題	ミクロ経済学に関する修士論文の作成							
授業の教育目的・目標	ミクロ経済学に関する修士論文を作成する。							
授業の理解度の到達目標	演習Ⅰでは、修士論文作成のための準備をする。演習Ⅱでは、修士論文を完成させる。							
授業キーワード	ミクロ経済学，市場，競争，価格，経済厚生，外部性							
授業の内容	演習Ⅰでは、修士論文の作成に向けた準備を行う。演習Ⅱでは、修士論文の作成を指導する。							
授業の方法	演習Ⅰでは、先行研究を検討する。演習Ⅱでは、修士論文の発表と、それに基づいた指導を行う。							
授業展開	演習Ⅰでは、1年を通して（1回から30回まで），修士論文の作成に向けた準備を行う。先行研究の理解をはかるため，毎回，重要な先行研究の報告を求める。				演習Ⅱでは、1年を通して（1回から30回まで），修士論文の発表と，それに基づいた指導を行う。修士論文と先行研究との違いを明らかにし，修士論文改善のための方法を検討する。			
成績評価方法	発表の内容（75%），参加の状況（25%）により評価する。							
成績評価基準	総点において，100点～80点をA，79点～70点をB，69点～60点をCで合格とし，59点以下をDで不合格とする。							
テキスト	なし							
参考図書	N・グレゴリー・マンキュー著『マンキュー経済学Ⅰ ミクロ編（第4版）』（東洋経済新報社，2019年）を用いる。							
準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	修士論文の作成には，多くの時間が必要となる。							
学生へのメッセージ								
オフィスアワー	授業時に連絡する。							
連絡先	電話番号	0270-32-1011			メールアドレス	online-komatsubara@sc.jobu.ac.jp		
人数制限	なし							